

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや  
ちくさ  
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 千464 千種区池下一丁目4番18号  
井上ビル4F D号  
Tel 763-5110  
会長 加藤大豊

見つけよう 奉仕の新生面  
Discover a New World of Service

No.32

1984-85年度 RI 会長 カルロス・カンセコ

第126回例会 昭和60年2月19日(火)雨 ファイアサイドミーティング(於 松楓閣)

### ◇ “奉仕の理想”

#### ◇出席報告

会員 54 (5) 名 出席 35 名  
出席率 68.52 %  
前 回 2月12日 (修正出席率) 98.15 %

make up  
青山君(2/13南), 橋本君(2/14奈良), 小池君(2/16守山), 小坂井君(2/13南), 松居君(2/14瑞穂)  
三輪君(2/13南), 太田君(2/13南), 菅原君(2/17IGF)

#### ◇ビジター紹介 24名

#### ◇お誕生日祝福

小坂井君(2/18)

#### ◇ニコボックス

西村君(急な仕事にてIGFを欠席し申し訳  
けありません), 竹内君(上さんがゴルフ会  
で優勝させて頂きました。御迷惑かけました  
ので), 小坂井君(還暦記念として私が8回  
目, 家内が6回目のハワイ旅行を楽しませて  
頂きました。昨日をもってセニアになりました  
のでよろしく)

#### ◇加藤大豊会長挨拶



今晚はF.S.M.です。  
昼間の例会では味わ  
えないお酒も少々入  
り, 本音の部分で語  
りあい, よりお互に  
近親感を覚え会員相  
互の親睦を深めるの  
がファイアサイド  
ミーティングの本当  
の意義の深さではな  
いかと存じます。ビジターもお見えにならず,  
内輪ばかりの砕けた雰囲気の中でありませ  
ぬので, 余り固い話しもどうかと存じませ  
ぬが, 17日の日曜日IGFが行われましたので, その概

略の御報告を申し上げます。

ホテルキャッスルプラザにて第260地区尾張  
第1分区の1984-85年度のインターシティ  
ゼネラルフォーラムが, 名古屋西クラブをホ  
ストとして, 19RC 334名参加のもとに盛大に  
開催され, 当クラブより出席義務者として私  
を含む14名が参加して参りました。奥谷ガバ  
ナーの代理に山田市三郎バスターを迎え,  
宮木分区分代理をリーダーとして, 約5時  
間に亘る大変充実した内容のフォーラムであ  
りました。講演は, 神戸大学医学部医学研究  
国際交流センター専任教授の岩村昇博士によ  
り「共に生きるために」というテーマで, “生  
きるとは分かちあうこと, 弱き者に”という事  
で, ヒマラヤ山麓の秘境ネパールで実際に体  
験された奉仕活動の源点をお話しになりました。  
ネパール1,200万人の人口で80名の医者  
もなく, そんな中, 日本のロータリアンの協  
力による古切手9億枚が集められ, その売却  
代金でBCGを購入。70万人に結核予防接種  
をし, 結核から救うことが出来, 又, 或るお  
婆さんから“お世話をさせて頂き, そのチャ  
ンスを与えて下さって有難とう”という大変  
頭の下がる言葉を教わったということです。  
奉仕の深い理想をお教え頂き, 深く感銘致  
しました。又, IGF実行委員長であり西クラ  
ブの総立会長の伊藤長一さんにより, ロー  
タリークイズが行われました。その中の2~3を  
紹介致します。

“天皇陛下がロータリーの大会にお出ましに  
なったことがある。”という問に対し, これ  
は1978年東京国際大会に御臨席になり, お  
言葉を賜ったということでYES。世界95ヶ国  
に及ぶ4万155名のロータリアンとその家族  
の参加により, 史上雲前の国際大会となり,  
今だにその記録は破られておりません。“死  
んだ後もロータリー活動をされている人がある。”

の問に対し、これもYES。名古屋クラブの原文次郎という人は、遺言により死後も立派な奉仕活動を続けているという事です。“同じ新入会員の候補で職業分類の同じ場合年を取った方を優先入会させる。”という問に対し、これはNO。ゴルフなどでは同ネットの場合、年上の方が優位ですが、ロータリーの場合は若返りという事で、年の若い方が優先権があるそうです。一時間に亘り43問のクイズが出題されました。間違っても正解でも、大変楽しく勉強になるクイズでした。来年は名古屋クラブのホストで、IGFが行れるとの事であります。

#### ◇IGF報告 西川副会長

先日、IGFで神戸大学医学部、岩村昇博士の講演が行なわれましたので内容を簡単にご紹介させて頂きます。テーマは、「共に生きるために」です。

あるロータリアンの提唱した切手運動により、9億枚の切手の山ができました。これでネパールの70万人分のBCGが買えました。使用済の切手を集める運動から、この現代の奇蹟が生まれました。今、東南アジア諸国では、若い看護婦さん、保健婦さんや東大出の若い医師などが、遠くの無医村で献身的活動を続けています。山が好きな中村哲ちゃんという九大出の脳神経外科医は、家族と共にパキスタンでハンセン氏病の治療に当たっています。

私は1962年に妻子と共にネパールに行き、西ネパールのタンセンの病院で働くことになりました。鳥取大医学部時代に学生結婚した時、誓いの言葉と言われ“取り残された所で、取り残された人の為に、取り残された問題と取り組むたい。”と言って公衆衛生を専攻し、又、キリスト教徒の1人として、ロータリアンの提唱された運動のメッセンジャーをしました。

日本での結核は減り、東南アジア諸国では、子供から老人まで結核患者が増え、ネパールでも外科手術をすれば助かる人でも簡単に病院に送ることができない為、みすみす死んでゆく人を見、本当に口惜しい思いを致しました。

そのネパールでも毛沢東やネールの政治戦略により、自動車道路ができ、自動車やラジカセなどが輸入されるようになりました。忽ち輸入超過となり、国民生活を切り詰め、飢餓輸出をしなければならなくなりました。都市の人口は増加し、結核が増え、BCGも利かなくなりました。

ある最下層の人夫青年は、結核になったお婆さんを入院させる為、お婆さんを背負って3日間歩き、病院まで連れていってくれました。ところが、お金は要らないというのです。何故かと聞くと“お金のためにやったのではない。共に生きるためだ。”と言うのです。

simple livingで満足すれば、simple mindが育ちます。あの人夫青年は、若さをお裾分けしたのであります。若さのある人は若さを、知識と技術のある人は、その持てる10%を分

割。共に生きるために。

私は昭和56年思いがけなく、国際ロータリーから「世界理解賞(平和賞)」を受賞しました。あのマザー・テレサも一緒でした。又、名古屋市郊外にある(財)アジア保健研修財団設立のお手伝いをさせて頂き、理事になっています。

地球の人は二つの種類に分かれてしまいました。私の話を真面目に自分の事として聞いてくれる人と、“Mr. Iwamura's story is very beautiful. But I'm sorry, I'm too busy.”という人の二つに分かれてしまいました。奉仕の理想に励むロータリアンの皆様は、生き生きと輝いています。共に生きるために。“生きるとは分ちあうこと、弱者に。”

#### ◇菅原国際委員長報告

海外姉妹提携クラブ委員として一緒に活躍して頂く方を10名、選出決定致しました。3月1日愛知厚生年金会館2F橋の間で、第1回委員会を行ないます。委員の方はお集り下さい。(紙面の都合により委員名は割愛させて頂きます。)

— ファイアサイドミーティング —

#### ◇乾杯 水野(民)創立総会会長



芸者さんによる歌と踊りの余興が行なわれました。「長良川讃歌」が流れると“待ってました”とばかりに、まず加藤(民)会長が舞台へ。続いて歌の得意な会員らが名乗りをあげ、カラオケでご自慢のノドを披露。雰囲気も盛り上がり、和気あいあいの内にお開きとなりました。

#### ◇例会変更のお知らせ

名古屋大須RC 2/28(木) 夜間例会の為  
P.M. 18:00より  
名古屋北RC 3/8(金) 名北RCとの合同例会及びFSMの為、3/6(水) 不二パークホテルにて、  
P.M. 17:30より  
名古屋名北RC 3/6(水) 北RCとの合同例会及びFSMの為、不二パークホテルにて、P.M. 17:30より

#### ◇次回例会(2月26日)

講演 “禅”  
会員 西村 禎二 君